



『はじめまして、そして年度当初に思うこと』

校長 勝 幸 八

■ 『転任のご挨拶』

この4月1日から北松西高等学校校長として赴任しました。よろしくお願いします。

前任は国立諫早青少年自然の家に勤務していました。以前は、文部科学省の直轄の施設でしたが、現在は独立行政法人青少年教育振興機構が運営しています。諫早青少年自然の家は、東京のオリンピックセンターをはじめとする全国28の「自然の家」や「交流の家」の一つで、宿泊を伴った自然体験活動を提供しています。

小値賀島を訪れたのは初めてです。五島列島の他の島々と異なり、起伏が大きくなく島内に広がる田植えの風景を見ると安らぎを覚えます。また、旧石器時代から人が住み、遣唐使の寄港地や捕鯨の基地など、人間の営みが営々と続いてきた歴史が濃い町であることにも興味を引かれます。

北松西高校は、小値賀地区の小中高一貫教育最後の3年間を担っています。高校卒業後、子供たちは就職、進学で島の外に出て行っています。島に残り、次の時代の担い手となって島を盛り立ててくれることは、いろんな事情で難しいようです。小学校、中学校で学んで来た子供たちを、島外のどこに行っても生活ができるように、また、次の環境で力を発揮できるように、確かな学力、豊かな人間性、健康・体力をバランスよく育成することが、この3年間の高校の役割かと考えています。

■ 『あたりまえのことをあたりまえに』

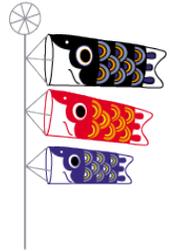
4月8日の午前中に新任式・始業式、午後に入學式を行い、全校生徒43名、職員21名の合計64名で新しい年度が始まりました。3年生は、最高学年として卒業後の進路実現に向けて具体的に進み始める時期です。2年生は、学校行事などの中心となって活躍する学年となります。1年生は、高校生活の第一歩が始まります。

始業式、入學式では生徒たちに次のことを話しました。「高校生として『学ぶということ』に真剣に取り組むというあたりまえのこと。小さい頃から家庭や小中学校で教えられてきた『他の人を思いやる』ということ。『自分や他の命を大切に生きて生きる』ということ等をあたりまえに実行できることを期待します。どんなに悔いても過去を変えることはできません。どれほど心配したところで未来を思うままに操ることはできません。私たちにできるのは、今、現在に最善を尽くすことです。」

今、自分があたりまえに行うべきことを実行すること。このことが、現在に最善を尽くすことにつながると思います。しかし、これは私にとってなかなか難しいことです。自分が何をすべきか、しなければいけないかを理解し、実行する能力や技術を持っていないと実行できません。また、自分で思う「あたりまえのこと」、周囲から期待される「あたりまえのこと」等、「あたりまえのこと」の基準をどこに置くのかでも、その難しさが違ってきます。期待される「あたりまえのこと」をあたりまえに実行できるようになることが理想です。少なくとも、自分が今できることに最善を尽くすことが重要なことだと思います。

5月の行事予定

日	曜	行事予定
7日	木	中間考査時間割発表、生徒総会
10日	日	P T A 総会
11日	月	代休
14日	木	中間考査（～15日）
16日	土	看護模試（3年）
19日	火	避難訓練
23日	土	N H K 杯地区予選（野球）～31日
25日	月	高校総体短縮日課（～29日）、1年朝補習開始
30日	土	県高校総文祭（吹奏楽～31日アルカス）



入學式（8日）

春の日差しが降り注ぐ中、本校体育館にて入學式が行われました。国歌斉唱の後、新入生16名が勝校長から入學を許可されました。校長式辞においては、新入生に対して入學における心構えとして「あたりまえのことをあたりまえに」と、言葉をいただきました。新入生代表宣誓では川口梨花さんが「多くのことに挑戦し、学び、それぞれが描いている夢や目標の実現に向けて、一歩ずつ進んでいきたいと思ひます。そして北松西高等学校の生徒としての自覚と誇りを大切に、何事にも全力で取り組んでいきたい」と宣誓を行いました。また在校生代表の崎山晃弘くんが「戸惑うことも多いと思ひますが、みなさんの周りには、私達がいます。いつでも気軽に頼ってください。そして、夢は咲く場所を選びません。この小さな島の小さな学校でも、大きな夢は叶えられます。ともに学び、夢に向かって頑張っていましょう。」と歓迎のことばを贈りました。



小中高合同歓迎遠足（17日）

4月17日（金）に「小中高合同歓迎遠足」が行われました。この行事は小値賀地区小中高一貫教育として校種を越え各学校の親睦を深めることを目的として毎年行われています。

今年は天候にも恵まれ、生徒達は小学生や中学生とふれあい、レクリエーションではジャンケン列車やサッカーなど楽しんでいました。最後は、全員で記念写真を撮影しました。



委員任命式（16日）

4月16日（木）に各委員の任命式が実施されました。

最初に各クラス HR 長、各種専門委員会委員長の発表および任命、次に各委員長が各委員会の仕事内容、前期活動計画の発表をしました。

各 HR 長と各種専門委員会委員長は以下のとおりです。

HR 長		各種専門委員会委員長	
1年1組	島元 拓也	HR 委員長	前田 蓮(3-1)
	永田 美咲	体育委員長	畑村 佳奈(3-1)
2年1組	牧尾 康生	文化委員長	松永百合香(3-1)
	護山 恵	保健美化委員長	山内 健輔(3-1)
3年1組	永田 優太	風紀委員長	木村 大地(3-1)
	前田 蓮	図書委員長	柳田 実紅(3-1)



部活動報告

バドミントン部

■【平成27年度長崎県高等学校バドミントン競技春季選手権大会】

〈個人ダブルス〉

畑村・前田	柳田・永田	馬田・山内
2回戦(2-0)長崎玉成 3回戦(0-2)聖和	2回戦(0-2)長崎明誠	2回戦(0-2)大村

〈個人シングルス〉

畑村	前田	永田	柳田
1回戦(2-0)長崎北 2回戦(0-2)奈留	2回戦(0-2)活水	1回戦(2-1)長崎鶴洋 2回戦(0-2)長崎女子	1回戦(0-2)長崎北

ソフトテニス部

■【平成27年度県北地区高等学校ソフトテニス春季選手権大会】

〈個人ダブルス〉

川本・護山	松永百・川村	橋本・島元	田渕・松永奈
1回戦(4-1)上対馬 2回戦(4-0)佐世保西 3回戦(1-4)対馬	1回戦(4-2)対馬 2回戦(4-2)平戸 3回戦(3-4)清峰	1回戦(4-2)清峰 2回戦(2-4)松浦	1回戦(4-2)佐世保北 2回戦(2-4)対馬

新転任の先生方

新転任の先生方を紹介いたします。（氏名、教科等、前任校）

勝 幸八

校長

諫早青少年自然の家



「あたりまえのことをあたりまえに」

金子 大輔

数 学

大村高校



数学科の金子大輔と申します。部活動は陸上部を担当します。島での生活は初めてで、不安もたくさんありますが、生徒や島民の皆様との出会いを大切に過ごしていこうと思います。生徒のために精一杯頑張ります。

浦田 裕美

英 語

島原高校



小値賀のみなさん、こんにちは。英語、ソフトテニス部を担当します。五島の福江島で生まれ、保育園から高校卒業まで隣の中通島で育ちました。小値賀は初めてですが、久しぶりの島での生活を楽しみながら頑張ります！

山崎 銀河

地歴・公民

新規採用



はじめまして。教科は地歴公民科、部活動は野球部を担当させていただく山崎銀河です。この春大学を卒業し、小値賀での生活だけでなく、何もかもが初めての経験ですが、日々精一杯努力してまいりますので、これからよろしくお祈いします。

林田勇一郎

音 楽

新規採用



みなさん、はじめまして。音楽、吹奏楽部を担当します。林田勇一郎です。これまでは、塾の講師などをしており、このような学校での生活や小値賀での生活は初めての経験になります。まだまだ不安だらけですが、一生懸命がんばります。どうぞ、よろしくお祈いします！

中里友香理

養 護

新規採用



こんにちは。養護、吹奏楽部を担当させていただきます。これまでは福岡で看護師・保健師をしていたので、初めての小値賀に、教育現場となります。これから、頑張っていきますのでどうぞ宜しくお願いします。

編集後記 松のひとりごと・・・

新入生や新任の先生方の新しい顔ぶれでスタートした北松西高校。今年度も楽しい学校生活がおくれそうですね。みんな頑張って！

